

	項 目	状 態
身 体	麻 痺	右上下肢麻痺 (軽度)
	関 節 の 動 き	上下肢筋力低下
	褥 瘡 の 有 無	なし
	視 力	手元の字は見える。生活上支障はない
	聴 力	耳元で話しかければ聞こえる。左右差なし
動 作	寝 返 り	手すりをつかまればゆっくりできる
	起 き 上 が り	自分で起き上がることはできない
	立 ち 上 が り	できない
	座 位 保 持	背もたれがあればできる
	立 位 保 持	右膝骨膿腫にて痛みがありできない
	歩 行	できない
	移 乗	スライディングボードと L 字介助バーを使用し介助で車椅子に移乗する。
	移 動	車椅子自走されるが真っ直ぐに進めない。
食 事	食 事 行 為	右手や左手でフォークを使用しゆっくり食べる
	水 分 の 状 況	お茶とコーヒーが好きで飲まれている。
	嚥 下 の 状 況	咽ることはない
排 泄	排 泄 行 為	尿意訴え時はベッド上で尿器使用
	尿	時々ある
	便	便意なし
整 容	洗 面 行 為	自分で洗うことができる
	体 を 洗 う 行 為	前身は自分で洗うことはできる
	口 腔 ケ ア	歯ブラシを使用し、自分で歯磨きができる
	洗 髪	介助されている
	整 髪	自分で整える
	爪 切 り	介助されている
	衣 類 着 脱	介助されているが協力動作はできる
コ ミ ュ ニ ケ ー シ ョ ン	日常の意志決定	できる
	指示への反応	できる
	記憶・理解	できる
	意志の伝達	できる。口調が強く、怒ったように話す

	項 目	状 態
調 理	献 立	施設の管理栄養士がたてる
	切 る	していない
	炒める・煮る	していない
	味 付 け	していない
	盛 り 付 け	していない
洗 濯	洗 う	施設で行う
	干 す	施設で行う
	た た む	していない
	片 付 け る	介助されている
買 い 物	品 物 選 び	自分で選ぶことはできる
	支 払 い	自分で払うことはできる
	購入品の片づけ	介助されている
掃 除	掃 く	介助されている
	拭 く	介助されている
	整 理 整 頓	介助されている
縫 物 補 修	糸 通 し	していない
	縫 う	していない
	修 復	していない
	針 の 管 理	していない
金 銭 管 理	日常の金銭管理	施設が管理している
	通 帳 管 理	施設が管理している
	支 払 い	施設が行う
電 話	掛 け る	介助されている
	出 る	介助されている
通 院	受 診	施設職員と受診している
	処 方 箋	施設職員が行う

事例の概要

① 基本情報

氏名	清水 次郎
生年月日	昭和 16 年 8 月 8 日生 78 歳
性別	男性
要介護度	要介護 4
障害高齢者自立度	B 2
認知症高齢者自立度	I

② 生活状況

掛川市にて鉄工所を営む両親との間に長男として生まれた。大学まで進学し卒業後は実家に戻り鉄工所の作業員として家業を手伝っていた。26歳の時に妻と出会い結婚する。妻との間には1男1女を授かった。

妻が亡くなり、一人で在宅生活をしていたが、頭部裂傷てんかんにて発作を繰り返すようになり在宅が困難となる。平成22年ごろ介護老人保健施設に入所し平成24年特別養護老人ホームに入所となる。在宅にいる時から缶コーヒーを毎日何本も飲まれていた。

② 健康状態等

平成5年頭部裂傷てんかん・大動脈瘤クリップ

平成15年脳梗塞

平成25年右膝骨膿腫

③ 趣味・好む活動

コーヒーと緑茶が好き。新茶を楽しみにしている。

④ 家族構成

妻は他界。長男（他県）、長女（他県）が1ヶ月に1回程度面会に来ている。

⑤ 使用福祉用具

3モーターベッド、L字介助バー、スライディングボード、スライディングシート
除圧グローブ、クッション、車椅子（跳ね上げ）

⑥ 生活習慣

若い時に聴いていた歌を聴いたり歌ったりしている。室内にはカセットデッキがある。
コーヒーと緑茶が好きである。

オムツを着用しているが、本人希望で排泄時（排尿）は尿器を使用している。

⑦ サービス利用状況

介護老人福祉施設に入所している

⑧ サービス利用中の様子

歌が好きで、好きな曲をかけて聴いている。施設のカラオケにも参加して、好きな歌を歌われている。コーヒーが好きで毎日飲んでおり、ティーバッグのお茶も購入し毎日飲んでいる。今は「新茶が飲みたい」と言っている。

他の方と話をしたり、自分のペースで過ごされている。